



* ワイド・エリア・ワークフロー(以下WAWF)とは業務の効率化のためにアメリカ国防省(DoD)と取引を行うベンダーに対して請求書や領収書のやり取りをペーパーレスで行うワークフローです(国防省電子請求)。原則的にアメリカ国防省と取引をする民間企業は、WAWFに登録して電子請求をしなければなりません。米政府はアメリカのベンダーだけではなく、日本のベンダーにもペーパーレスサービスを提供しており、在日米軍基地と取引を行っている日本企業などがこのシステムの対象となります。

加圧グローバルは、WAWF DoD(国防総省のワイドエリア・ワークフロー)電子請求システムの正式な使用許可を得ました。



オンラインシステムを使用すれば、加圧グローバルは自動で請求書を発行し、DoDから直接支払いを受けることができます。よって、加圧グローバルは加圧製品を世界中の米軍基地に出荷し、30日以内に自動的に支払いを受けることが可能です。



DoD(アメリカ国防総省)は約200万人の軍人と約100万人の文官職員、計約300万人が在勤する、アメリカ連邦政府の官庁の中でも最大規模の政府組織です。

軍人や職員へのリハビリテーションや精神ケア、予防医療を目的に、この分野では唯一、加圧グローバル社の製品・サービスが正式に認可されました。

今後、DoD(アメリカ国防総省)だけにとどまらず、アメリカの同盟国にも影響が広がっていくことが期待されます。